

# ミャンマー ガペ村

## レッドハニー



## ハニープロセスのボディ感とローストナッツの甘み

ガペはミャンマー第2の都市マンダレーにあります。マンダレーはヤンゴンに次ぐミャンマー第2の都市で、国土のちょうど中央に位置しています。古くからエーヤワディー川を往来する交通の要衝として栄え、1858年に王都となりました。1885年にイギリスに占領されるまでの20年あまり、1辺約3km四方の正方形をした広大な王宮を中心に、街を碁盤の目状に整備。そして仏塔や寺院を始め、壮大な建物が次々と建てられました。その中には第2次世界大戦での空爆によって破壊、焼失したものもありますが、現存しているものは、今でも当時の面影を残していて必見です。マンダレーは現在ではその便利な地の利から貿易の中心となっていて、今もなお発展しつづけています。

ガペのコーヒー栽培は2022年1月に現地の農家さんがウエットミルを建設した時から始まりました。ほぼ初めて収穫したクロップをドライパーチメントまで仕上げています。農家さんが所属するコミュニティの結束力も強く、今後も品質向上が期待できる産地です。



- 【生産者】ボンボ村の生産者50世帯
- 【生産地】マンダレー ガペ ボンボ村
- 【精製】レッドハニー
- 【標高】1100-1400メートル
- 【品種】カツアイ、カツーラ、カティモール

株式会社豆乃木は、このコーヒー豆をフェアトレードで販売することによって、生産者には適正な利益の還元を、日本の皆様には美味しいコーヒーを提供し続けていきたいと願っています。

株式会社 豆乃木 Mamenoki Inc.

〒431-0211

静岡県浜松市西区舞阪町舞阪2128-2

